

教材リスト（体育）No. 1 【01～04】

教材・教具	教科・要素	区分	活用の仕方
カラーブロック （自立活動室） 【01】 	体育 国語 算数 形 色 粗大運動	環境の把握 身体の動き	一辺が 30cm 程の立方体で各面の色が違います（赤青緑橙黄白）。ブロックを並べてコースを作って上を歩くこともできますし、ブロック運び競争やリレーもできます。写真のように自分たちの領地を作ったり、何段積み上がるかを試してみる活動もできます。「赤を上にしよう」と言えば、色の学習もできます。
シーツブランコ （自立活動室） 【02】 	体育 前庭覚 固有覚 触覚	環境の把握 身体の動き	シーツの上に寝ころんで持ちあげ、ブランコにして遊びます。揺れを味わったり、手足に力を入れて姿勢を保持したりする学習ができます。またシートを床に置いたまま、クルクル回したり、前後左右に揺らしたり、引きずったりするなどいろいろな遊び方があり、いろいろな感覚にアプローチできます。
カラートンネル （自立活動室） 【03】 	体育 粗大運動 身体像	身体の動き 環境の把握	ジャバラになっていますので、伸縮したり、曲げたりできます。色が付いているので、トンネルの中をくぐっているときに、自分がどのあたりにいるのかを知る目安になります。サーキットコースの一部に使うなど、いろいろな用途があります。
ボールプール用ネット （自立活動室） 【04】 	体育 手指 身体像 粗大運動	環境の把握 身体の動き	ネットの中にカラーボールを入れておき、ネットの上を這ったり寝返りしたりして移動する活動や、寝転んでいる子どもの上に乗せる活動もできます。いずれも触刺激による身体像の形成を促します。ネットにカラーボールを入れる活動（手指）やネットに子どもが入って動く活動（粗大運動）もできます。

教材リスト（体育）No. 2 【05～08】

教材・教具	教科・要素	区分	活用の仕方
巧技台 （自立活動室） 【05】 	体育 粗大運動	身体の動き	身体の学習をはじめ、幅広い用途があります。台に座ることもできますし、台を並べて上を歩くこともできます。また滑り台やはしご、棒と組み合わせてサーキットコースを作ることもできます。
歩行訓練はしご （自立活動室） 【06】 	体育 粗大運動	身体の動き	長さ 3m ほどの梯子です。床に置いて歩幅を意識しながら歩く練習もできますし、梯子を横に立ててくぐる活動もできます。また写真のように巧技台と接続することでサーキットコースの一部としても活用できます。
斜面歩行練習器 （自立活動室） 【07】 	体育 粗大運動	身体の動き	写真のように巧技台と接続させて斜面を作ります。登りや下りの斜面の歩行練習ができます。また角度を急にすれば、滑り台としても活用できます。
移動式平行棒 （自立活動室） 【08】 	体育 粗大運動 バランス	身体の動き	2 本の棒を巧技台にセットして使います。巧技台の高さを同じにすれば棒が 2 本の平均台として使えますし、巧技台の高さを変えると、2 本の棒の登り下りの練習ができます。また棒と棒の間を利用してボールを転がす活動へと応用すると、用途はさらに広がります。

教材リスト (体育) No. 3 【09~12】

教材・教具	教科・要素	区分	活用の仕方
BB/FB ※色や大きさはいろいろあります。 (自立活動室) 【09】 	体育 弾力性 球形 摩擦	身体の動き 環境の把握 心理的な安定	球形になるまで空気を入れたものをBB(Balance Ball)、空気を抜いたものをFB(Facilitation Ball)といいます。 BBに座って跳びはねたり、バランスを取ったりすることで体にアプローチできます。 FBは体を弛めたり、動きを引き出したりするときに使うことができます(FBM参考)。
エスポー (自立活動室) 【10】 	体育 歩行 粗大運動 色	身体の動き 環境の把握	長さは約1m、高さは10cm程度の木の棒です。歩行時に足を上げることに課題のあったり、片足立ちに挑戦していたり、足元を意識して歩くことに課題のあったりする子どもたちに向けています。またエスポーを並べて道を作ることもできますし、写真のように模様を作って楽しむこともできます。
ボウリング投球台 (体育館 器具庫) 【11】 	体育 レクリエーション	身体の動き	上肢を動かすことが苦手な子どもが、ボウリングで上手くボールを投げられるよう作られた物です。 ボールを押し出す(上肢の横の動き)だけでなく、てこの原理でボールを押し上げて転がす(上肢の縦の動き)ことも可能な作りになっています。
ムーブメントパラシュート (体育館器具庫) 【12】 	体育 粗大運動 手指 色 風圧	環境の把握 身体の動き コミュニケーション 心理的な安定	パラバルーンという言い方もします。端をみんなで持って上下左右に動かしたり、潜ったり、乗ったり、くしゃくしゃにしたり、引っ張ったり、物を載せたり、持ったまま走ったり、「赤だけ持って！」と指示を出したり。また雰囲気を一変させる力もあります。楽しみ方もねらいも多様に設定できます。

教材リスト（体育）No. 4 【13～16】

教材・教具	教科・要素	区分	活用の仕方
<p>やわらかフープ （自立活動室）</p> <p style="text-align: right;">【13】</p> 	<p>体育 国語 算数</p> <p>粗大運動 手指 色 言葉</p>	<p>身体の動き 環境の把握</p>	<p>柔らかい素材のフープです。本をみるといろいろな活用方法が紹介されています。三色あるので、色の言葉の勉強もできますし、たくさんあるので、数の勉強もできます。体を動かしながら国語的な内容や算数的な内容を取り入れて学習することもできます。</p>
<p>エアポリン （自立活動室）</p> <p style="text-align: right;">【14】</p> 	<p>体育</p> <p>粗大運動</p>	<p>環境の把握 身体の動き 心理的な安定</p>	<p>・空気で膨らんだ大型マットです。立位や座位で跳んだりねたり走ったりして、平衡感覚を養います。臥位で、心身ともにリラックスするのも効果的です。</p>